

AQ - H35C 取り扱い説明書

機能と特徴

- 本機は自動車のヘッド・ライト用として開発されたH I D (High Intensity Discharge) ランプを家庭用の商用電源A C 1 0 0 Vで点灯できる様にした電子安定器です。
- 3 5 Wの車載用H I Dランプであれば、メーカーや機種は問いませんので、幅広い色温度の中からお気に入りの発光色を持ったランプを選択することができます。
- 2 0 k V 高圧パルス・イグナイターを内蔵している為、消灯後のホットスタートが可能です。
- 出力端子短絡事故や未接続に備え出力保護回路を内蔵しております。
- 高効率 (9 0 % 以上) です。

注意事項

- 点灯直後はランプの温度が低いため輝度が低く、また所定の光色で発光しません。
- 車載H I Dランプは紫外線を若干放出します。
- 車載H I Dランプは保護管が無い為、灯具には必ずガラスカバーを設置して御使用ください。
- 車載H I Dランプは水平に取り付け使用して下さい。
- インバーターの出力線は延長しないで下さい。
- 出力端子及び内部回路には**高電圧**が充ちており大変危険です。接続時やランプ交換などのメンテナンス時には必ず電源コンセントを抜いてから作業を行って下さい。
- 防水型の出力コネクタは防水機能の他、高電圧による沿面放電を防止する機能も備えております。ランプ側のコネクタは必ず同種のものを御使用下さい。
- 感電を防止する為、ランプ・ホルダーの金属部はインバーターのF G (フレーム・グランド) 端子に接続して下さい。
- 本機は発熱しますので風通しの良い場所に設置し、周囲が夏場でも4 0 以上にならない様に考慮して下さい。又、幼児やペットが誤って触れる事の無い様、十分に注意して下さい。
- 本機は3 5 W車載ヘッドランプH I D専用のインバーターです。一般に市販されているメタルハライド・ランプには使用できません。
- インバーター本体およびランプよりうなり音 (ジー音) がする事があります。
- 長期間保存されていたランプは電源投入後の最初のイグニッションで点灯しない事があります。
- 本体のF G (フレーム・グランド) 端子は3種接地工事を行って下さい。

製品規格

- 定格入力電圧 : 1 0 0 V ± 1 0 % (5 0 H z / 6 0 H z)
- 定格出力誤差 : ± 1 0 % 以内
- 定格二次電圧 : 3 0 0 V r m s
- 動作保証周囲温度 : 0 ~ 4 0
- イグナイター発生パルス : ± 1 8 k V 以上

接続方法

- ランプの極性について

交流で動作するランプには基本的に極性は存在しませんが、インバーターの出力端子の片側には高電圧パルス（約20kV）を発生するイグナイターが接続されています。



ランプの片側の電極は写真の様に剥きだしとなっております。ここにイグナイター側の極が接続されますと、剥きだしの金属部から近接する金属や人体に放電避雷する可能性があります。

この剥きだしの電極がイグナイター側に接続されることのないようにしてはなりません。



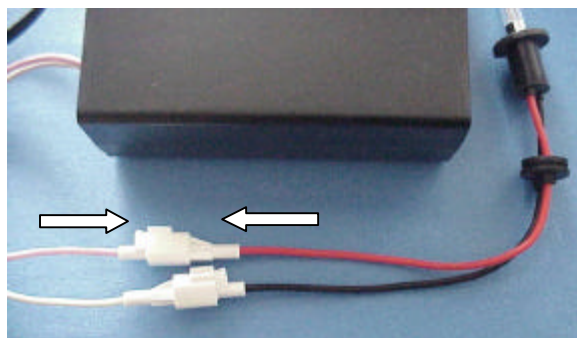
ランプ内部の配線は交差せず、左写真の様にストレートに接続されています。

- インバーターの極性について

インバーターの出力は白色と桃色の2色となっており、桃色側がイグナイター（高圧）極、白色側がニュートラル（低圧）極となっております。

- ランプとインバーターの接続

ランプの剥きだし電極側をインバーターの白色へ、ランプのもう一方をインバーターの桃色へ、カチッと音がするまで、しっかりと挿入して下さい。



- アースの配線は下図の接続になります。

